



平成30年5月15日

各位

上場会社名 株式会社 テセック
 代表者 代表取締役社長 田中 賢治
 (コード番号 6337)
 問合せ先責任者 常務取締役 矢崎 七三
 (TEL 042-566-1111)

繰延税金資産の計上及び業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、下記のとおり繰延税金資産を計上することとし、これに伴い、平成29年12月19日に公表しました平成30年3月期通期の連結業績予想値と実績値に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

当社は、平成30年3月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上することといたしました。これにより、平成30年3月期において、法人税等調整額 275百万円(は益)を計上いたしました。

2. 平成30年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,600	800	850	750	132.78
今回実績(B)	5,869	904	890	1,023	181.23
増減額(B-A)	269	104	40	273	
増減率(%)	4.8	13.0	4.7	36.5	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	4,095	213	303	261	46.34

差異が生じた理由

半導体製造装置市場の成長が持続するなか、売上高、営業利益、経常利益は、概ね予想どおりの推移となりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「1. 繰延税金資産の計上について」に記載のとおり、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上により、前回発表予想値を36.5%上回ることとなりました。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上